



STORY

1611年(慶長16年)、慶長の大地震・津波が三陸を襲った。2年後、荒れた農地は未だ回復せず、家族や仲間を奪われた人々の心の傷もまだ癒えていない。すべてを失い、石巻の海辺をさまよう一人の若者がいた……。その名は、リウタ。

そんな時、藩主・伊達政宗は若者や村人たちに、1,000本の木の切り出しという、新しい仕事を授けたのだ。目的を知らされない村人たちの間では「これは殿様の道楽のためにちがいない」という噂が広がった。噂を信じ怒り狂ったリウタは、短刀を胸に政宗に襲い掛かろうとする……! 伊達政宗の本当の目的とはいったい何なのか。そして、リウタの運命は……。

制作意図

今から約400年前に三陸沿岸を襲った、慶長の大地震・大津波(1611年)。それからわずか2年のうちに、500トンの黒船サン・ファン・パウティスタ号を建造し、海外との交易を目指して伊達政宗の歴史的プロジェクト(慶長遣欧使節団)は出帆してゆきました。

東日本大震災を経て、慶長の大震災が明確な実態となって見えてきた時、未曾有の自然災害から、傷つきながらも復興を果たさんとする政宗公はじめ、東北の人々の姿が浮かび上がってきたのです。わらび座は東北の劇団として、この不屈の精神を受け継ぎ、舞台化することを決意しました。

自然災害の絶えない日本。このストーリーは今や“東北の物語”にとどまりません。困難を乗り越え、歩み続けてきたすべての人々の想いや祈りをのせて、全国の皆様へ「ジバング青春記」をお届けします。

この船は奇跡そのものだ。
ミュージカル

CAST

- 小山 雄大
- 戎本 みろ
- 渡辺 哲
- 椿 千代
- 天野 翔太(フリー)
- 川井田 南
- 長掛 憲司
- 黒木 友宜
- 千葉 真琴
- 内田 勝之
- 菊池 結夢
- 久保田 美有



※こちらの写真は2017年度に公演された際の記録写真であり、今回の全国公演に登場するキャストとは異なります。撮影：コンドウダイスケ

STAFF

作・作詞・演出：横内謙介 | 作曲：深沢桂子 | 編曲：前嶋康明 | 振付：ラッキィ池田・彩木エリ | 美術：金井勇一郎 | 照明：塚本悟 | 音響：福地達朗 | 衣装：樋口藍 | ヘアメイク：馮啓孝 | 小道具：平野忍
演出助手・振付助手：安達真理 | 音楽助手：わたなべのぶこ | 舞台監督：浪形未緒 | 宣伝美術：澁谷和之(澁谷デザイン事務所) | 宣伝写真：船橋陽馬(根子写真館)

わらび座 〒014-1192 秋田県仙北市田沢湖幸田字早稲田430 TEL:0187-44-3316 FAX:0187-44-3318 MAIL:info@warabi.or.jp
<https://www.warabi.jp/>

【後援】復興庁・宮城県
【企画・制作】わらび座

このミュージカルは、メイド・イン・秋田です。

人の営みの中にある本当の豊かさを教えてくれた秋田に生まれて68年。劇団わらび座のホームシアターは、あきた芸術村(わらび劇場)です。

チケット販売所

喫茶“ろくえん”
(安城市民会館内)
日新堂書店(御幸本町)

呼びかけ人

- 坂田成夫・細井久子・岡山直樹・加藤美知子
- 田中常和・船尾恭代・北村新子・荻野留美子
- 汐満房江・三浦進・杉浦彦展・藤野千秋・太田安彦
- 杉浦良和・浅井正枝・矢田良一・野村幸示・畔柳良宏
- 小出入巳・古浜利恵子・柴田任彦・榎原平
- 神谷由美子・柴田美由紀・新海誠子・岡田淑子
- 神谷良美・尾高輝雄・後藤喜代子・杉浦武雄
- 小島祥次・篠田佳宗・赤尾時子・岡崎次余

2019.9.22 《日》 14:00開演

SUN 開場13:30 終演15:50

安城市民会館 大ホール

【全席指定】 S席/4500円 A席/4000円
小中校生/2500円(A席のみ)

*税込 各当日500円増 *未就学児のご入場はご遠慮ください

主催：2019年度安城わらび座を観る会・わらび座 推薦：安城市教育委員会

後援：安城市・豊安工業株式会社・安城まちづくり市民会議・安城ライオンズクラブ
安城南ライオンズクラブ・安城ロータリークラブ・三河安城ロータリークラブ

お問い合わせ：観る会会長 坂田成夫 090-7675-6618 わらび座名古屋事務所 090-3255-9328